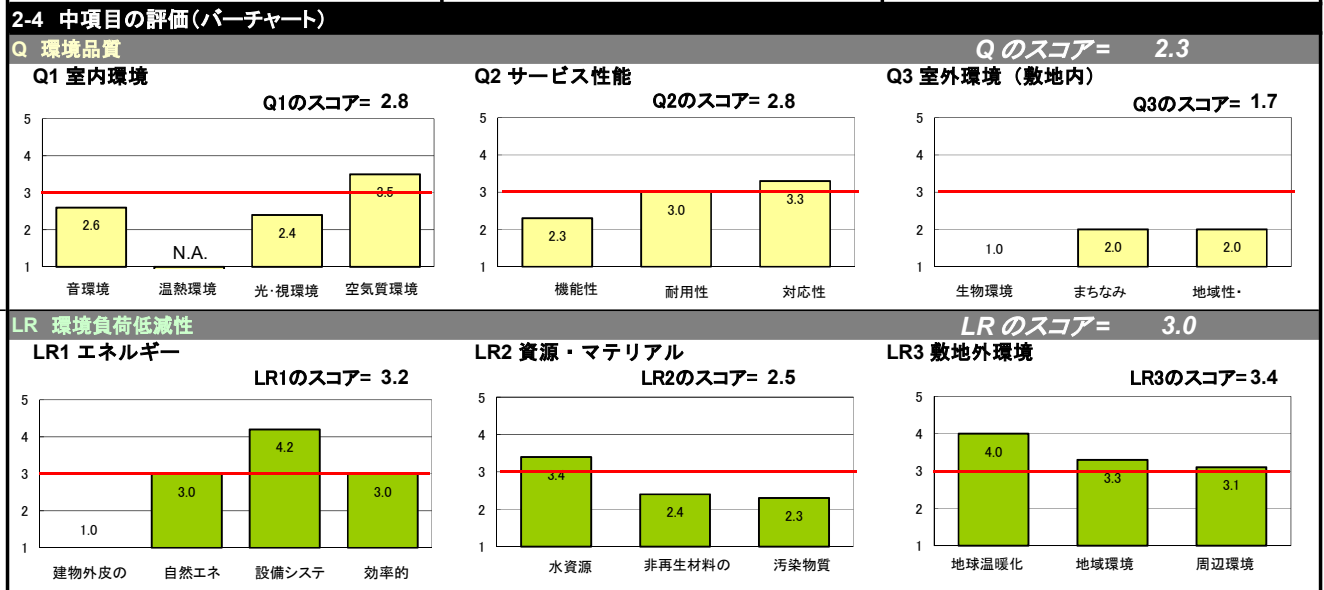
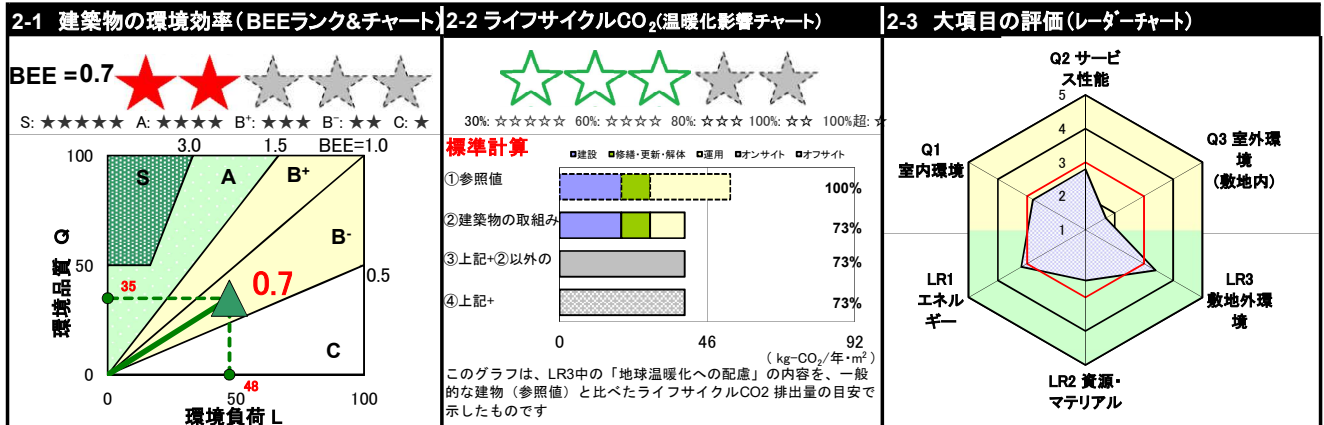




1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	サンプラント港北倉庫 新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県横浜市都筑区折本町405・406・407	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	32 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,680 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年9月 予定	評価の実施日	2025年5月8日
敷地面積	1,781 m ²	作成者	工藤建設株式会社 一級建築士事務所 御原 康史
建築面積	1,157 m ²	確認日	2025年5月8日
延床面積	3,762 m ²	確認者	工藤建設株式会社 一級建築士事務所 御原 康史



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
貨物車の入退場が多いため、周辺道路へ影響が出ないよう配慮している。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
各仕上げにF☆☆☆☆の建築材料を使用している。	各種設備の配管は耐用年数の高い材質を採用している。	緑地を設け、敷地内環境に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BEIm=0.43、LED照明設備を導入している。	自動水栓、節水型便器を採用している。	燃焼機器を使用せず、敷地外環境へ配慮している。



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

<非住宅>

受付日 2025年5月13日

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 サンプラント港北倉庫 新築工事

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving

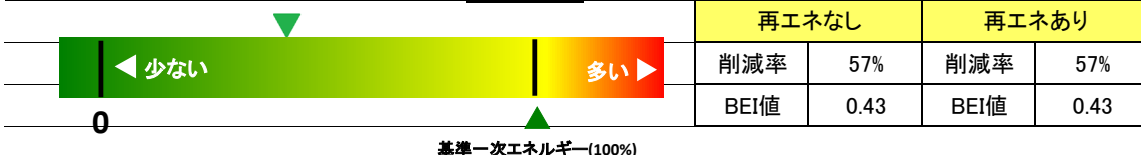
重点項目への取組(5点満点)

【省エネルギー性能】

4

■省エネルギー性能

この建物の設計一次エネルギー消費量 57 %削減



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

③一次エネルギー消費量が省エネ基準をクリアするよう、LED照明を採用した。

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community

重点項目への取組(5点満点)

【快適・働きやすさ】

2

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

⑪各仕上げにF☆☆☆☆の建築材料を採用した。

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

防災への配慮 (R) Resilience

重点項目への取組(5点満点)

【防 災】

3

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯各種設備の配管は耐用年数の高い材質を採用した。

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape

重点項目への取組(5点満点)

【地域・まちづくり】

1

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入



CASBEE横浜2025年版v1.0

サンプラット港北倉庫 新築工事

バージョン CASBEE横浜2025年版v1.0

スコアシート		重点項目		建物全体・共用部		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質				-	-	-	-	2.3
Q1 室内環境				-	0.30	-	-	2.8
1 音環境				2.6	0.23	-	-	2.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	-
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-	-
1 開口部遮音性能				3.0	0.60	-	-	-
2 界壁遮音性能				3.0	0.40	-	-	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	-
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-	-
2 温熱環境				-	-	-	-	-
2.1 室温制御				-	-	-	-	-
1 室温	快適・働きやすさ	⑨温熱環境		-	-	-	-	-
2 外皮性能	快適・働きやすさ 健康・安心	⑨温熱環境 ⑤外皮性能		-	-	-	-	-
3 ゾーン別制御性	快適・働きやすさ	⑨温熱環境		-	-	-	-	-
2.2 湿度制御	快適・働きやすさ	⑨温熱環境		-	-	-	-	-
2.3 空調方式	快適・働きやすさ	⑨温熱環境		-	-	-	-	-
3 光・視環境				2.4	0.38	-	-	2.4
3.1 昼光利用				4.2	0.30	-	-	-
1 昼光率	快適・働きやすさ	⑩光環境		5.0	0.60	-	-	-
2 方位別開口	快適・働きやすさ	⑩光環境		-	-	-	-	-
3 昼光利用設備	快適・働きやすさ	⑩光環境		3.0	0.40	-	-	-
3.2 グレア対策				1.0	0.30	-	-	-
1 昼光制御	快適・働きやすさ	⑩光環境		1.0	1.00	-	-	-
3.3 照度	快適・働きやすさ	⑩光環境		4.0	0.15	-	-	-
3.4 照明制御	快適・働きやすさ	⑩光環境		1.0	0.25	-	-	-
4 空気質環境				3.5	0.38	-	-	3.5
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	-
1 化学汚染物質	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		4.0	1.00	-	-	-
4.2 換気				3.6	0.30	-	-	-
1 換気量	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		3.0	0.33	-	-	-
2 自然換気性能	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		5.0	0.33	-	-	-
3 取り入れ外気への配慮	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		3.0	0.33	-	-	-
4.3 運用管理				2.0	0.20	-	-	-
1 CO ₂ の監視	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		3.0	0.50	-	-	-
2 喫煙の制御	快適・働きやすさ	⑪空気質環境		1.0	0.50	-	-	-
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	2.8
1 機能性				2.3	0.40	-	-	2.3
1.1 機能性・使いやすさ				1.6	0.40	-	-	-
1 広さ・収納性	快適・働きやすさ	⑫機能性		1.0	0.33	-	-	-
2 高度情報通信設備対応	快適・働きやすさ	⑫機能性		1.0	0.33	-	-	-
3 バリアフリー計画	快適・働きやすさ	⑫機能性		3.0	0.33	-	-	-
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	-	-	-
1 広さ感・景観	快適・働きやすさ	⑫機能性		4.0	0.33	-	-	-
2 リフレッシュスペース	快適・働きやすさ	⑫機能性		2.0	0.33	-	-	-
3 内装計画	快適・働きやすさ	⑫機能性		3.0	0.33	1.0	-	-
1.3 維持管理				2.5	0.30	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計	快適・働きやすさ	⑫機能性		3.0	0.50	-	-	-
2 維持管理用機能の確保	快適・働きやすさ	⑫機能性		2.0	0.50	-	-	-
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	-
1 耐震性(建物のこわれにくさ)	防災	⑬耐震・免震		3.0	0.80	-	-	-
2 免震・制震・制振性能	防災	⑬耐震・免震		3.0	0.20	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		3.0	0.20	-	-	-
2 外壁仕上り材の補修必要間隔	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		3.0	0.20	-	-	-
3 主要内装仕上り材の更新必要間隔	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		3.0	0.10	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		3.0	0.10	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		5.0	0.20	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔	防災	⑭部品・部材の耐用年数向上		3.0	0.20	-	-	-
2.4 信頼性				2.6	0.20	-	-	-
1 空調・換気設備	防災	⑮信頼性		3.0	0.20	-	-	-
2 給排水・衛生設備	防災	⑮信頼性		2.0	0.20	-	-	-
3 電気設備	防災	⑮信頼性		3.0	0.20	-	-	-
4 機械・配管支持方法	防災	⑮信頼性		3.0	0.20	-	-	-
5 通信・情報設備	防災	⑮信頼性		2.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性				3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり				4.0	0.30	-	-	-
1 階高のゆとり				4.0	0.60	-	-	-
2 空間の形状・自由さ				4.0	0.40	-	-	-
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30	-	-	-

3.3	設備の更新性			3.0	0.40				
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)				—	0.40				1.7
1	生物環境の保全と創出	地域・まちづくり	⑮生物環境の保全と創出	1.0	0.30				1.0
2	まちなみ・景観への配慮	地域・まちづくり	⑰まちなみ・景観への配慮	2.0	0.40				2.0
3	地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30				2.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	地域・まちづくり	⑳地域性への配慮	1.0	0.50				
	3.2 敷地内温熱環境の向上	快適・働きやすさ	①敷地内温熱環境の向上	3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性									3.0
LR1 エネルギー				—	0.40				3.2
1	建物外皮の熱負荷抑制	省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制	1.0	0.20				1.0
2	自然エネルギー利用	省エネルギー性能	②自然エネルギー利用	3.0	0.10				3.0
3	設備システムの高効率化			4.2	0.50				4.2
	集合住宅以外の評価	省エネルギー性能	③設備システムの高効率化	4.2	1.00				
	集合住宅の評価	省エネルギー性能	③設備システムの高効率化						
4	効率的運用			3.0	0.20				3.0
	集合住宅以外の評価			3.0	1.00				
	4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50				
	4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50				
	集合住宅の評価								
	4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用						
	4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用						
LR2 資源・マテリアル				—	0.30				2.5
1	水資源保護			3.4	0.20				3.4
	1.1 節水			4.0	0.40				
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60				
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70				
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30				
2	非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60				2.4
	2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10				
	2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20				
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20				
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20				
	2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10				
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20				
3	汚染物質含有材料の使用回避			2.3	0.20				2.3
	3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30				
	3.2 フロン・ハロンの回避			2.0	0.70				
	1	消火剤							
	2	発泡剤(断熱材等)		1.0	0.50				
	3	冷媒		3.0	0.50				
LR3 敷地外環境				—	0.30				3.4
1	地球温暖化への配慮			4.0	0.33				4.0
2	地域環境への配慮			3.3	0.33				3.3
	2.1 大気汚染防止			5.0	0.25				
	2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50				
	2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.2	0.25				
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25				
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25				
	3	交通負荷抑制		2.0	0.25				
	4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25				
3	周辺環境への配慮			3.1	0.33				3.1
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40				
	1	騒音		3.0	1.00				
	2	振動							
	3	悪臭							
	3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40				
	1	風害の抑制		3.0	0.70				
	2	砂塵の抑制		1.0					
	3	日照阻害の抑制		3.0	0.30				
	3.3 光害の抑制			3.7	0.20				
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		4.0	0.70				
	2	壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				
上記以外の重点項目									
<事務所用途>									
知的生産性向上への取組			快適・働きやすさ	⑬知的生産性向上への取組	1.0				
<住宅用途>									
健康と安心									
1	化学汚染物質の対策	健康・安心	⑥健康対策						
2	適切な換気計画	健康・安心	⑥健康対策						
3	結露・カビ対策	健康・安心	⑥健康対策						
4	犯罪に備える(共用部の防犯対策)	健康・安心	⑦防犯対策						